

共通教育

本学では、学士課程教育の基礎ならびに生涯にわたって学び続ける基盤を形成するため、専門に依らず全学生が学ぶ共通教育を実践します。そのため、本学の共通教育が目指す理念、およびその理念に基づいて設計した共通教育のディプロマポリシー（DP）に掲げた資質、能力を身につけるため、以下のカリキュラムを編成します。

〔教育内容〕

総合教養科目（人文科学、社会科学、自然科学、総合系列科目、学修基盤科目）、外国語科目、保健体育科目、単位互換科目からなる科目群を設置します。

人文科学・社会科学・自然科学の3領域では、さまざまな学問を学ぶことによって、教養の基礎となる資質・能力を身につけ、物事を広く多角的に見る視野を培っていきます。

総合系列科目では主に、現代的あるいは分野横断的なテーマについて学び、異なる領域の知識やスキルを関連づけること、またそれらをさまざまな領域で活用・工夫することを学びます。

学修基盤科目では、講義形式での学習のみならず、グループワーク等のアクティブ・ラーニングにより学生同士が触発し、学び合う学習を通じて、その後の大学生活における学修を支える基盤を身につけていきます。

外国語科目では、英語や第2外国語を学習し、異なる文化や価値観に触れながら語学力を高めます。また、外国語の学習を通じて生涯にわたって学び続ける姿勢の基礎を築きます。

保健体育科目では、スポーツを通じて課題にチャレンジする姿勢や責任意識を身につけるとともに、生涯にわたりスポーツに親しむ態度を育み、健康や体力を維持・増進するための知識や方法の基礎を学びます。

単位互換科目では、福岡市西部の5大学（九州大学、中村学園大学、西南学院大学、福岡歯科大学および本学）で結んだ協定に基づき、他大学で開講されている科目を学びます。

〔教育方法〕

専門とする分野や志向の異なる学生たちが、お互いの違いについて意識しながら共に学ぶことのできる環境を実現するため、講義形式の科目では1クラス当りの受講者数に一定の制限をかけて授業を行います。

学修基盤科目や教養ゼミなど少人数での授業が実現できる科目においては、学生たちが多様性の中で意見交換を行うことができるようなアクティブ・ラーニングを実施することを推奨します。また、少人数ではない授業にあっても、科目の特性に応じた双方向的な要素を取り入れることを推奨します。これらについては、授業のシラバスで明記します。